

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果								
事業所名		児童発達支援・放課後等デイサービス みちしるべ						
		公表日 年月日						
		利用児童数 2025年11月30日 14 回収数 12						
環境・体制整備	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	9	2		1		今後も子どもたちにとって、安全に活動できるスペースを確保していくようにする。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	10			2		今後も一人ひとりの子ども達に対応できる職員数を配置できるようにしていく。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	9	3				ユニバーサルデザインの観点から、より構造化・見える化を推進していく。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	10	1		1		一人ひとりの子ども達が、安全安心基地として過ごせるような空間づくりに努める。	
適切な支援の提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	7	3		2		研修を行い、職員の力量を向上させていく。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	11	1				子ども達の実情に合った支援プログラムであるか常に改善していく。	
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	10	2				子ども達の実態把握をし、保護者や相談支援専門員との連携と密にして個別新計画を作成していく。	
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	12					子ども達や保護者のニーズ応じた支援が行えるように職員の力量を向上させる。	
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	12					引き続き、行ってきます。	
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	11	1				子ども達のとて魅力ある活動プログラムを工夫していく。	
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	3	2	3	4		来年度以降、交流ができるように工夫していく。	
保護者への説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	12					今後もしっかりと説明していく。	
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	12					今後もしっかりと説明していく。	
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	2	3	2	5		家族支援プログラムは実施できていなかったので、情報提供などをしていくいた。	
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	8	4			大きくなつてからの利用で病気や特徴などの細かな情報共有は行えていません。	保護者との連携を今まで以上に密にしていき、一人ひとりの子ども達について共通理解を図っていきたい。	
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	9	2	1			子育てに関する助言等はあまりできていなかったので、できる範囲で行っていきたい。	
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	12					今まで以上に保護者の皆様にとっても、安全安心基地になるように努めていきた。	
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。			4	3	5	来年度以降、開催できるように努めていきた。	

	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	6	3		3		来年度以降、積極的に周知していくたい。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	11	1				子どもや保護者の意向を大切にしていくたい。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	11	1				引き続き、発信していきたい。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	10			2		パソコンで保護者との連絡をしているので、UTMを導入して、個人情報の取り扱いに留意している。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	8		1	3		情報発信をしていく。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	4	2	1	5		事業所で行った訓練等について発信をしていく。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	9	1		2		子ども達の安全を第一に考えて、職員間で情報共有をしていき、安全確保をしていくたい。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	9	2		1	事故や怪我に合っていない	けがなどが発生しないように、安全に配慮していく。発生した場合は、保護者に速やかに連絡するようにする。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	11	1			声かけが怒っているように感じるスタッフがいた	子ども達の特性に応じた声掛けができるように、研修などをを行い、職員の力量を向上させる。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	12					今後も子ども達が楽しんで通ってくれるように努める。
	29	事業所の支援に満足していますか。	11	1				子ども達一人ひとりの特性に応じた支援をすることによって、全員が満足してくれる事業所にしていく。